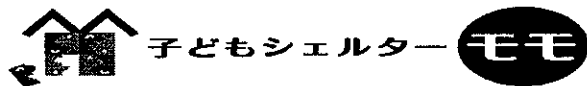


**「子どもの時間」を奪ってしまったのはおとなです  
返してあげられるのも私たちおとなです  
子どもたちを支える仲間になってください！**



子どもたちは周囲の適切な温かい支援があれば、自立したおとなに成長できる力を持っています。

2008年9月、弁護士、児童福祉関係者、市民が集って、困難を抱える子どもの自立を支えることを目的に、NPO法人「子どもシェルターモモ」を設立しました。

児童福祉法で子ども（児童）は、18歳未満を対象としています。そのため、児童福祉法の対象を外れると、居場所を失い自立のための支援を受けられないままの子どもたちがいるのです。そうした子

### 子どもの居場所づくり 子どもシェルター「モモ」-女子用

「今すぐ助けてほしい！」という子どものための緊急避難場所です。

まず「子ども担当弁護士」が緊急対応を行います。その後、子ども担当弁護士と共に、シェルタースタッフが協力して、次の生活場所が確保できるまで子どもへの援助を行います。弁護士とスタッフは子どもの言葉に耳を傾け、家庭環境や心と体に気を配りながら今後の人生に向けたサポートを行います。シェルターでの暮らしは自由で、アットホーム。子どもたちが気力を回復できる場所です。

昨年9月の開所から現在までに、のべ10名の少女が利用し、それぞれに自立に向けて出発しました。

**は、困難を抱える子どもたちのための  
セイフティーネットづくりをしています**

どもたちのセイフティーネットとして、私たちは「子どもシェルター」と「児童自立援助ホーム」（男子用、女子用各1軒）を設け、その運営を行っています。

子どもシェルターは、東京、横浜、名古屋に次いで岡山は4番目。地方都市では初めてです。また、自立援助ホームは岡山県内では初めての施設です。

私たちは、子どもの自立支援と、人権救済のために、さまざまな機関や団体、研究者、子どもへ熱い思いを持つ方々とネットワークを結び活動しています。



### 子どもの自立支援 自立援助ホーム「おおもと荘」（男子用） 自立援助ホーム「茶屋町荘」（女子用）

おおむね15歳から20歳までの子どもたちの自立支援を目的とした居場所（ホーム）です。子どもたちは毎日きちんと働いて、月々の寮費を納め、自立資金を貯めます。3ヶ月～1年間の滞在期間のうちに、生活を共にしている常勤スタッフや仲間たちから家事や気分転換の方法を学び、社会に出て行くための心とからだの準備を進めていきます。シェルターで心とからだを休めた後の居場所として利用している子どももいます。

現在、おおもと荘では4名、茶屋町荘でも4名の子どもたちが共同生活をしています。

児童自立援助ホームは、児童福祉法上の事業として、運営費の一部を行政から受けています。

**ボランティアスタッフ養成講座を終了された方々に、ボランティア登録をしていただき、シェルターや自立援助ホームの子どもたちに関わっていただくことになります。**

## 子どもシェルターモモ ボランティアスタッフ養成講座（第2期）実施要項

困難を抱えた子どもたちの居場所（シェルター、自立援助ホーム）で子どもたちの生活援助を行うボランティアスタッフの養成講座を下記のように開催します。困難を抱える子どもたちを理解したいけれども「スタッフまでは・・・」とお考えの方も大歓迎です。ご参加ください。

### <プログラム> -すべて公開講座です-

	日時 & 場所	テーマ	講師
第1回	10月1日(金) 18:30~20:30 きらめきプラザ2F	「子どもシェルターモモが目指すもの」 「子ども担当弁護士の役割」	東 隆司さん (子どもシェルターモモ理事長)
第2回	10月8日(金) 18:30~20:30 きらめきプラザ2F	困難を抱える子どもの理解と援助 ① ～ 虐待 ～	浅田 浩司さん (岡山市こども総合相談所相談課長)
第3回	10月15日(金) 18:30~20:30 きらめきプラザ2F	困難を抱える子どもの理解と援助 ② ～ 非行 ～	正木 信二郎さん (元家庭裁判所家裁調査官)
第4回	10月22日(金) 18:30~20:30 きらめきプラザ2F	困難を抱える子どもの理解と援助 ③ ～ 思春期の問題 ～	太田 順一郎さん (岡山市こころの健康センター所長)
第5回	10月29日(金) 18:30~20:30 きらめきプラザ2F	困難を抱える子どもの理解と援助 ④ ～ 女子の抱える問題と対応 ～	市場 恵子さん (岡山理科大学非常勤講師)
第6回	11月7日(日) 13:00~17:00 岡山弁護士会館	ワークショップ ① ～ ピアサポート ～	池本 しおりさん (岡山県立朝日高校教諭)
第7回	11月14日(日) 13:00~17:00 岡山県生涯学習センター	ワークショップ ② ～ 安全の確保と 二次的外傷性ストレス予防のために ～	中野 善行さん (なかのクリニック院長)
第8回	11月19日(金) 18:30~20:30 きらめきプラザ2F	まとめ ～ 感想とシェアリング ～	参加者のみなさん

- \* 参加費 おとな 5,000円 学生 3,000円  
希望する講座のみ参加の場合 1回 1,000円
- \* 連絡先 NPO法人子どもシェルターモモ  
〒700-0905 岡山市春日町5-6 岡山市勤労者福祉センター2階  
電話 086-231-6050 FAX 086-803-3677
- \* 後援 岡山市 岡山市教育委員会

キリトリせん

### 子どもシェルターモモ ボランティアスタッフ養成講座申込書

全講座受講	部分参加	お名前 (ふりがな)	
ご住所 〒		お電話	FAX

- \* 郵送またはFAXで上記連絡先までお申し込みください。参加費は当日ご持参ください。
- \* 申込書にご記入くださった個人情報は本講座に関する連絡、受講者名簿の作成、本会からの情報提供のみに使用させていただきます。